

ATP 標準試薬 (AP-10104)

取扱説明書

| | |
|------------|---|
| I. 製品構成 | 2 |
| II. 使用方法 | 2 |
| III. 関連製品 | 2 |
| IV. 使用上の注意 | 3 |

| | |
|------|-------|
| 保存温度 | -20°C |
| 使用期限 | 外箱に記載 |

I. 製品構成

| 製品名 | メーカーコード | 構成 |
|----------|----------|--|
| ATP 標準試薬 | AP-10104 | ATP 標準試薬 (1×10^{-4} M, 5ml) 2本 |

II. 使用方法

☞一度の測定で使い切らない場合は、必要量ずつ小分けにして -20°C で保存し、凍結融解をできるだけ避けることをお勧めします。

III. 関連製品

| 製品名 | メーカーコード | 構成 | 保存条件 |
|-----------------------------------|-------------|--|---|
| 菌士郎® ATP 発光キット Ver.2 | LL100-1-2 | <ul style="list-style-type: none"> ・ATP 発光試薬 Ver.2 (凍結乾燥品) ・発光試薬溶解液 (12ml) ・ATP 標準試薬 (1×10^{-7}M, 5ml) | -20°C ※調製後の発光試薬は -80°C |
| 菌士郎® 高感度 ATP 発光キット | LL100-1-2HS | <ul style="list-style-type: none"> ・ATP 発光試薬 HS(凍結乾燥品) ・発光試薬溶解液 HS(12ml) ・ATP 標準試薬 (1×10^{-7}M, 5ml) | -20°C ※調製後の発光試薬を3ヶ月以上保管する場合は -80°C |
| 菌士郎® ATP 抽出試薬 | LL100-2 | <ul style="list-style-type: none"> ・ATP 抽出試薬 (12ml) | 4°C |
| 菌士郎® ATP 除去試薬 | LL100-3 | <ul style="list-style-type: none"> ・ATP 除去試薬 (12ml) | -20°C |
| 菌士郎® Bact-Collect ATP 発光キット | LL100-BCHS | <ul style="list-style-type: none"> ・ATP 発光試薬 BCHS(凍結乾燥品) ・発光試薬溶解液 BCHS (12ml) ・ATP 標準試薬 (2×10^{-9}M, 5ml) ・ATP 抽出試薬 (12ml) ・試薬 C (50ml) | -20°C ※調製後の発光試薬を3ヶ月以上保管する場合は -80°C |
| 『組織の』 ATP 測定キット | TA100 | <ul style="list-style-type: none"> ・ATP 発光試薬 (凍結乾燥品) ・発光試薬溶解液 (12ml) ・ATP 抽出試薬 (24ml) ・ATP 標準試薬 (1×10^{-7}M, 5ml) | -20°C ※調製後の発光試薬は -80°C |

| | | | |
|--------------------|-------|---|---|
| 『血液の』 ATP 測定キット | BA100 | <ul style="list-style-type: none"> ・ATP 発光試薬 (凍結乾燥品) ・発光試薬溶解液 (12ml) ・血液希釈液 (5 倍濃 50ml) × 2 本 ・ATP 抽出試薬 (24ml) ・ATP 標準試薬 ($1 \times 10^{-7}M$, 5ml) | <p style="text-align: center;">-20°C ※調製後の発光 試薬は-80°C</p> |
|--------------------|-------|---|---|

IV. 使用上の注意

- ご使用前に必ず安全データシート(SDS)をお読み下さい。
- 本製品を研究用途以外には使用しないで下さい。
- 日本国内のみで使用して下さい。
- 使用期限と保存条件を必ず守って下さい。
- 本製品を火気に近づけないで下さい。
- 本製品の廃棄は、お客様の施設の廃棄ルールに従って処分して下さい。
- 本製品に使用する他の試薬・器具・機械は、使用前に必ず各々の使用説明書をよく読み、その指示に従って調整・準備を行って下さい。
- 本製品に使用する他の試薬・器具は必ず滅菌して下さい。
- 材質によっては、試薬の付着により腐食・変色する場合があります。試薬が付着した器具・機械は蒸留水でよく洗浄して下さい。
- 試薬類を誤って飲み込んだ場合は、応急処置として水を飲ませ、直ちに医師の診断を受けて下さい。
- 手袋、保護メガネ等により適切な身体保護を施し、試薬類の身体への接触を避けて下さい。試薬類が目に入った場合や皮膚に付着した場合は、応急処置として水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けて下さい。
- その他、不明な点がございましたら、下記問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ先

東洋ビーネット株式会社
 〒104-0031 東京都中央区京橋二丁目 2 番 1 号
 E-mail: b-net.bio@artiencegroup.com
 HP: <https://artiencegroup.com>